

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年12月16日

計画の名称	第二次大和高田市流域関連公共下水道事業計画（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大和高田市												
計画の目標	未整備地域の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,020	A	2,015	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.24	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	大和高田市全域の下水道処理人口普及率を、62%（R5当初）から67%（R9末）に向上させる。 大和高田市全域の下水道処理人口普及率 （市全域の下水道処理区域人口（人） / 市全域の行政人口（人））	62%	65%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大和高田市	直接	大和高田市	管渠(汚水)	新設	大和川上流・宇陀川流域 下水道(第二処理区)汚水管渠	汚水管 200~350 L=5,000 m	大和高田市						2,000	-	
	A07-002	下水道	一般	大和高田市	直接	大和高田市	管渠(汚水)	新設	効率的な施設計画の見直し	設計計画の見直し	大和高田市						15	-	
											小計						2,015		
											合計						2,015		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	大和高田 市	直接	大和高田市	管渠（ 汚水）	新設	大和高田市各戸排水設備 設置の助成	10,000円/戸 × 100戸/年 × 5年	大和高田市						5	-	
水洗化率の向上																			
											小計						5		
											合計						5		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

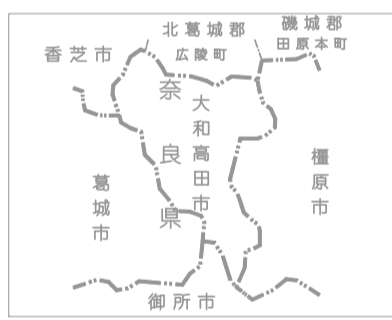
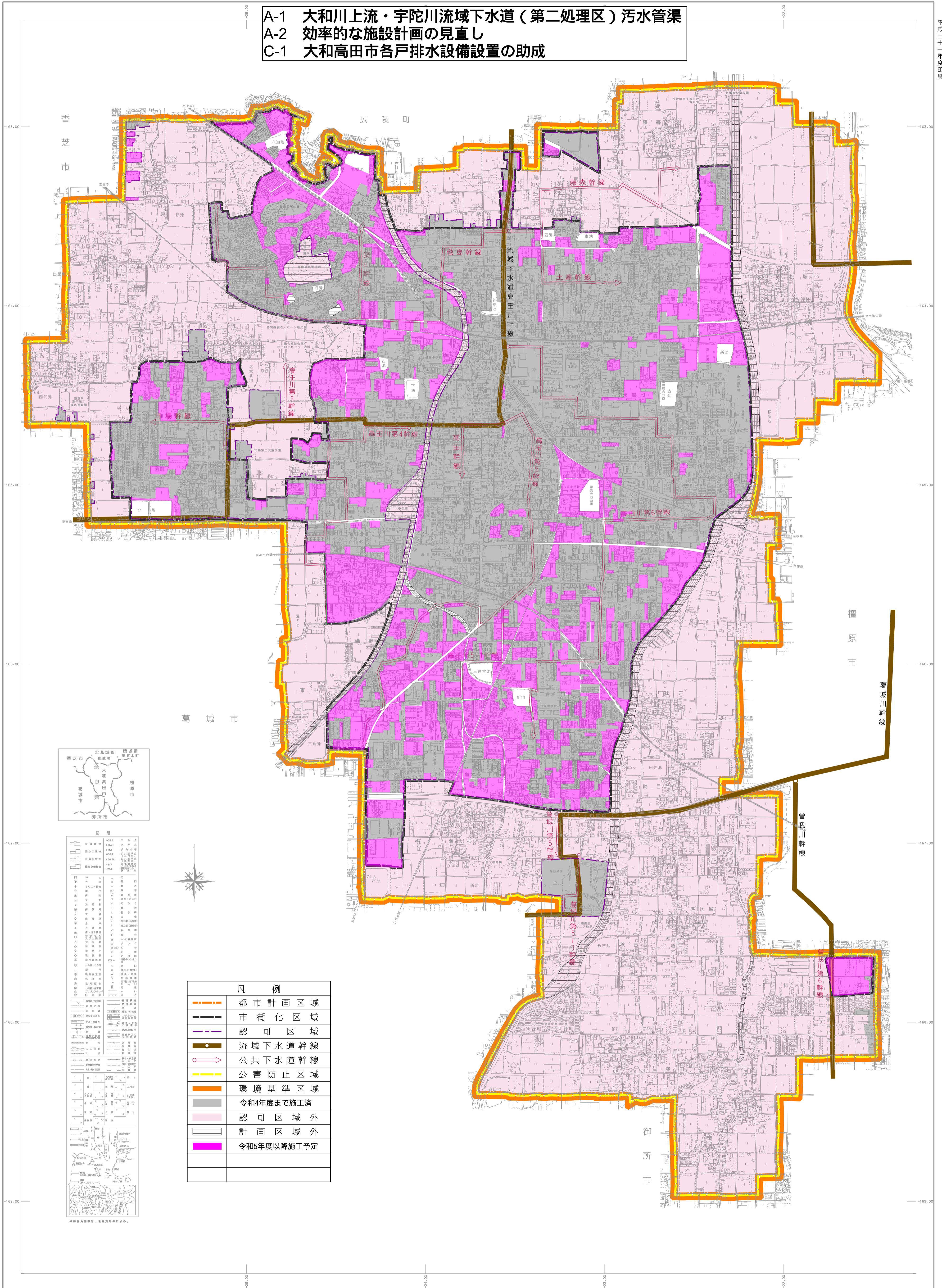
	R05				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称：第二次大和高田市流域関連公共下水道事業計画（重点計画）
 計画の期間：令和5年度～令和9年度（5年間）
 交付対象：大和高田市

1:10,000 地形図

平成三十一年度印刷

A-1 大和川上流・宇陀川流域下水道（第二処理区）污水管渠
 A-2 効率的な施設計画の見直し
 C-1 大和高田市各戸排水設備設置の助成



記号	説明
AD72	都市計画区域
AD73	市街化区域
AD74	認可区域
AD75	流域下水道幹線
AD76	公共下水道幹線
AD77	公害防止区域
AD78	環境基準区域
AD79	令和4年度まで施工済
AD80	認可区域外
AD81	計画区域外
AD82	令和5年度以降施工予定

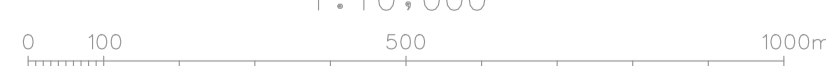
凡例	
	都市計画区域
	市街化区域
	認可区域
	流域下水道幹線
	公共下水道幹線
	公害防止区域
	環境基準区域
	令和4年度まで施工済
	認可区域外
	計画区域外
	令和5年度以降施工予定

国際航業株式会社調製

本図は、平成23年3月修正の大和高田市都市計画図1:2,500を縮小編集したものである。
 「この測量成果は、国土地理院長の助成を受けて得たものである。助成番号 平22-近公-第384号」

座標系 第1系
 等高線間隔 10m

1:10,000



測量計画機関 大和高田市
 測量作業機関 国際航業株式会社

事前評価チェックシート

計画の名称： 第二次大和高田市流域関連公共下水道事業計画（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 都道府県構想と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○

事前評価	チェック欄
II. 計画の効果・効率性 2) 基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
III. 計画の実現可能性 1) 計画に具体性があり、事業の熟度が高い	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画について住民や関係機関等の中で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動、関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
III. 計画の実現可能性 1) 住民等から事業実施の要望がある。	○